

# 基本政策シート

2026年度	(管理番号)			部局名
	分野	基本政策		企画調整部デジタル・スマートシティ推進担当
	07	05	01	

分野	基本政策
地方自治	デジタル活用による安全・安心、便利で快適な市民サービスの実現

## 将来の理想の姿(2044年)

持続可能な行政運営を推進し、市民が幸せを感じられる自治体になっている。

## 10年後(2034年)の理想の姿

デジタルを活用したまちづくりを推進し、すべての市民が安全・安心で幸せに暮らし続けることができる持続可能な都市となっている。

## 生活満足度に関する指標(分野指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
地域への愛着	あなたは暮らしている地域に対する愛着や誇りを持っていますか。	3.36	3.35				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

## 政策体系

政策番号	政策	事業名	担当課名
01	デジタル活用によるウェルビーイングの向上と都市の最適化	デジタル・スマートシティ推進事業	デジタル・スマートシティ推進課
		浜松版MaaS推進事業	デジタル・スマートシティ推進課
		デジタル・ガバメント推進事業	デジタル・スマートシティ推進課
		デジタル業務改革推進事業	デジタル・スマートシティ推進課
		電話交換システム更新事業	デジタル・スマートシティ推進課
02	住民情報系・庁内情報系システム及びネットワーク等の適正管理	住民情報系システム維持管理事業	情報システム課
		住民情報系システム整備事業	情報システム課
		庁内情報系システム維持管理事業	情報システム課
		庁内情報系システム整備事業	情報システム課
		ネットワーク等維持管理事業	情報システム課
		ネットワーク等整備事業	情報システム課
		社会情報基盤整備充実事業	情報システム課
		社会情報基盤整備事業	情報システム課

※「事業名」は政策シート①事業活動(アクティビティ)における事業名

政策番号	政策	事業名	担当課名
		情報化推進拠点施設維持管理事業	情報システム課
		情報化推進拠点施設整備事業	情報システム課

※「事業名」は政策シート①事業活動(アクティビティ)における事業名

#### 2026年度を取組の方向性

- ・ デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォームを中核とした官民共創による新たなイノベーション創出や地域課題解決を推進するため、次世代を担う若者との連携を強化します。
- ・ モビリティサービス推進コンソーシアムを中心に、自動運転やドローンなど、モビリティを活用した地域の課題解決や活性化に資する新たなサービスの事業化を支援します。
- ・ ドローン航路のユースケース創出に向け、全国から事業者を呼び込むためのPR活動を実施するとともに、市民に向けてドローンの利便性を実感できる取組を実施します。
- ・ PMH(Public Medical Hub)導入や5歳児検診のデジタル化、フロントヤード改革など、部局横断的なDXプロジェクトを積極的に支援します。
- ・ 庁内データ分析基盤(まちSHIRU)を活用し、行政データの可視化・分析、ひいてはデータやエビデンスに基づいた施策の立案や評価を推進します。
- ・ 生成AIの利用促進・利用拡大により、更なる業務効率化を図ります。
- ・ 庁内のDXをけん引するデジタル変革人材として、「DXメンター」を育成し、デジタルを活用した市民サービスの向上や業務効率化を図ります。
- ・ 電話交換システムのクラウド化を計画的に進めるとともに、クラウド化に伴う機能拡張を活用した電話業務の効率化の可能性を検証します。
- ・ 「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、標準化対象16業務システムおよび共通基盤システムを2025年度末までにガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへ移行しました。引き続き、特定移行支援システム4システムについて、2027年度末を目途に移行に向けた作業を実施します。
- ・ 浜松市行政経営基幹システム(コアら)について、現行コアらの稼働している富士通クラウドの2028年末での終了を受け、新たなクラウド基盤へ移行した後、再構築を実施します。
- ・ 行政情報系ネットワーク再構築について、前年度までの基本設計・詳細設計に基づき、必要な機器を調達するとともに、サーバ機器のセットアップやアクセスポイントの設置等を行い、2026年度中にネットワークの環境整備を完了します。

### 【2026年度の評価】

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載